

第1回勝央町スポーツ・文化活動地域展開 指導者対象説明会

作成日： 2026年5月26日

作成者： 勝央町教育委員会

会議名称	令和8年度第1回勝央町スポーツ・文化活動地域展開 指導者対象説明会
開催日時	2026年5月25日（月曜日） 19:00 ~ 20:30

協議内容（総括）▼

教育委員会による指導者向け説明会では、令和9年度以降を見据えた学校部活動の地域展開について説明が行われました。認定地域クラブ制度の概要や認定要件、支援策（現行案）などが示され、教育的意義の継承、活動時間の適正化、安全管理体制、複数指導者体制などが必要となる方向性が共有されました。

一方、質疑応答では、活動拠点の定義や町民割合など認定基準の不明確さ、卓球など受け皿不足競技への不安、大会参加資格の不透明さ、他自治体との制度差、子どもや保護者への周知不足、さらには大会運営協力に関する事など、多くの課題が指摘されました。

教育委員会としては、様々ある未確定事項について、今後の協議会や説明会を通じて整理・周知を進め、地域における子どもの活動環境確保につなげたいと考えています。

質疑応答の主な論点

「活動拠点」の定義が不明確▼

【意見・質問】

他市町村にも活動範囲があるクラブは認定されるのか。

「活動拠点」とは事務所所在地か、実際の活動場所か。

当該クラブで活動する町民の割合はどの程度必要なのか。

【教育委員会回答】

現時点では「主な活動拠点が町内」であることを想定している。活動拠点とは、主な練習場所のことを指し、どの程度練習をすればよいのかなどは個別に判断していくこととなる。基準を示すかなどは今後検討していくが、いずれにせよ個別に相談を受け付けて判断していく方針である。

卓球など「受け皿がない競技」への不安▼

【意見・質問】

指導者確保が困難。

認定団体が作れない場合、大会参加できなくなるのではないか。

子どもへの説明時期が遅い。

【教育委員会回答】

競技にもよるが、団体登録できなければ大会参加は難しい場合が多い。町内に当該地域クラブができなければ、他市町村クラブへの参加は否定しない。

指導者の確保については、継続性（持続可能性）確保のため複数の指導者体制を求めているところ。ご協力をお願いしたい。

児童生徒、また保護者にはチラシを作成し適宜配布している。これからも、決定事項があれば速やかに情報提供していきたい。

他市町村との連携不足▼

【意見】

市町村ごとに制度運用が異なる。

「どの団体なら大会参加できるのか」が整理されていない。

教育委員会が情報整理・周知すべき。

【教育委員会回答】

他自治体との足並みは揃っていない。自治体によって取り組みスピードが異なる。

各競技団体や中体連ルールも未確定部分が多い。自治体や各競技団体からの情報提供を受けたいと考えている。

子ども・保護者への説明不足▼

【意見】

子どもに「いつ、どう伝えるべきか」が現場で混乱。
将来大会に出られない可能性があるなら早く周知すべき。

【教育委員会回答】

国の制度や補助内容も未確定だったことを受け、教育委員会の取り組みも後手に回っていたことは否めない。今後は説明会やホームページ等で周知を強化する。

会議全体から見た主な課題▼

① 制度詳細の未確定部分が多い

- ・ 認定基準や活動拠点定義
- ・ 大会参加条件
- ・ 他自治体連携、中体連対応 などが未整理

② 「受け皿不足」への強い不安

特に少人数競技で、

- ・ 指導者不足、団体設立困難、大会参加不可リスクなどへの危機感が大きい

③ 現場への周知不足

- ・ 保護者、生徒
- ・ 学校現場、指導者などへの情報共有が追いついていないとの指摘が多数

④ 市町村間格差

- ・ 自治体ごとに方針が異なる
- ・ 「地域展開を進める自治体」と「実施しない自治体」の差が顕在化

⑤ 将来的な財政支援の不透明さ

当面支援はあるものの、長期的支援規模や継続性は未確定

今後の予定▼

6月29日（月） 第2回指導者向け説明会

7月7日（火） 一般向け説明会